

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和4年8月17日(2022.8.17)

【公開番号】特開2021-159632(P2021-159632A)

【公開日】令和3年10月11日(2021.10.11)

【年通号数】公開・登録公報2021-049

【出願番号】特願2020-67134(P2020-67134)

【国際特許分類】

A 63 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 63 F 7/02 315 A

A 63 F 7/02 332 Z

【手続補正書】

【提出日】令和4年8月8日(2022.8.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

駆動手段により可動可能な可動部材と、前記可動部材を可動可能に支持する支持部材とを有し、前記可動部材が移動する可動体装飾部材を備え、
前記可動体装飾部材は、

前記可動部材として、演出に関する作動を実施可能な第1可動部材と、

前記可動部材として、互いに反対方向に移動する第2可動部材及び第3可動部材と、

前記第1可動部材又は前記第2可動部材又は前記第3可動部材を駆動する駆動部材と、を有し、

前記駆動部材の駆動により、前記第1可動部材が作動し、前記第2可動部材及び前記第3可動部材が互いに反対方向に移動することを特徴とする遊技機。

30

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

しかしながら、従来、遊技機は、市場において新機種が断続的に求められており、新機種に取り付けられる遊技装置も改良が求められている。

40

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明は、上記問題点に鑑みてなされたものであり、改良された遊技装置を有する遊技機を提供することを目的とする。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

50

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

上記の目的を達成するために、本発明は、以下のような遊技機を提供する。

本発明は、

駆動手段により可動可能な可動部材と、前記可動部材を可動可能に支持する支持部材とを有し、前記可動部材が移動する可動体装飾部材を備え、

前記可動体装飾部材は、

前記可動部材として、演出に関する作動を実施可能な第1可動部材と、

前記可動部材として、互いに反対方向に移動する第2可動部材及び第3可動部材と、

前記第1可動部材又は前記第2可動部材又は前記第3可動部材を駆動する駆動部材と、を有し、

前記駆動部材の駆動により、前記第1可動部材が作動し、前記第2可動部材及び前記第3可動部材が互いに反対方向に移動することを特徴とする遊技機。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明によれば、改良された遊技装置を有する遊技機を提供できる。

10

20

30

40

50